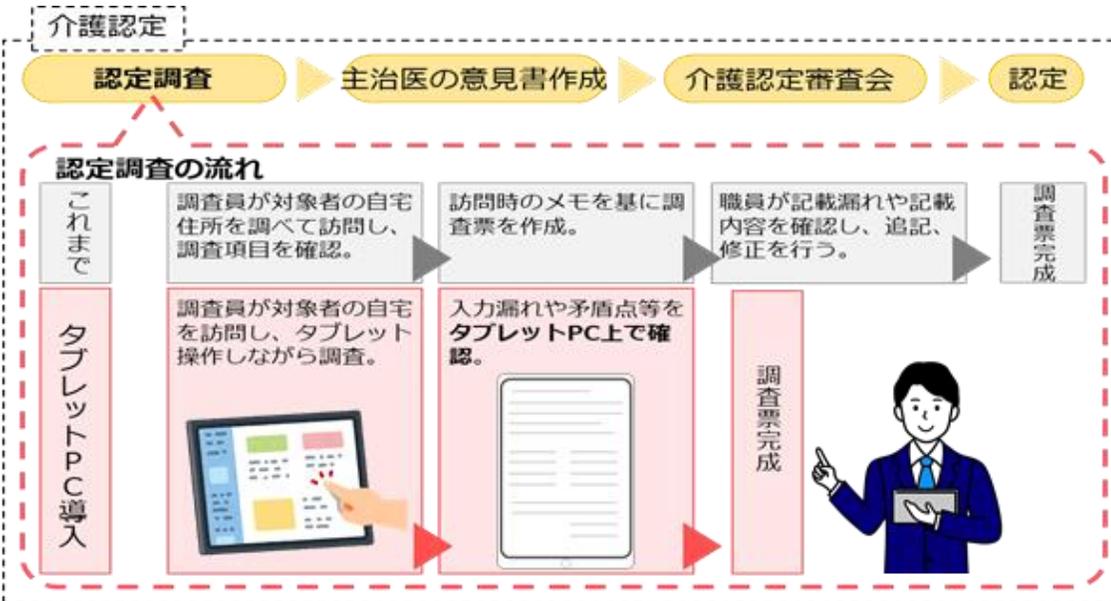


介護認定調査でタブレットPCを導入 (新潟県燕市)

取組概要

令和5年11月から介護認定調査用のタブレットPCを導入し、申請から認定結果までにかかる期間の短縮を図るとともに、**調査の効率化**や**調査員スキルの平準化**を図ることで、調査員1人あたりの調査件数を増加させ、市民の利便性向上を図りました。



※介護保険サービスを受けるためには、介護認定調査を経て要介護(要支援)認定を受ける必要があります。



人口 76,694 人 (R6.1.1現在)

担当 健康福祉部 長寿福祉課

取組の効果

- ① 選択式入力で文書の自動作成が可能となり、**記述内容のばらつき防止**に
- ② 入力漏れや矛盾点等の自動確認が可能となり、新人調査員の**研修期間が短縮**
- ③ 調査票作成時間が短縮され、1人あたりの**調査件数が増加**

【調査員1人当たりの調査実施件数(月平均)】

令和5年4月～10月	令和5年11月～令和6年3月 (タブレット導入後)
調査員A 40.1件	調査員A 41.8件
調査員B 36.0件	調査員B 39.4件
調査員C 20.4件	調査員C 24.4件
調査員D 10.5件	調査員D 0件(退職)
調査員F 15.0件	調査員F 24.2件
【合計 1,220件】	【合計 1,298件】